

Secoma

- ・地域との連携を深めた活気あふれるまちづくり
- ・地域の笑顔を守る安全・安心なまちづくり
- ・持続可能な社会を実現するために環境に配慮したまちづくり
- ・次世代の子どもたちの成長を応援するまちづくり
- ・多様な働き方の実現に向けた協力
- ・その他両者の協議により決定した事項

1971年、コンビニエンスストア「セイコーマート」として札幌の地で創業したセコマグループは、地域の皆様と共に発展することを目指し事業活動を行ってきました。現在では、コンビニエンスストア セイコーマートをチェーン展開する他、農業経営・食品製造・物流・システム開発等の独自のサプライチェーンを構築し、チェーンビジネス以外の事業領域にも拡大しています。

連携中枢都市圏においては、セイコーマート457店、ハマナスクラブ13店が店舗を展開する他、グループ会社の物流センター（札幌市・北広島市・石狩市）、製造工場（札幌市・小樽市・千歳市）、農業生産法人（長沼町）など10事業所以上があり、各地域にてお世話になっています。本協定を機に、各地域とさらに連携を深めながら、食と健康を中心とした圏域の活性化により一層取り組んでいきます。



札幌市では、人口減少・少子高齢社会にあっても、圏域内の活力を維持し、魅力あるまちづくりを進めるため、関係11市町村（小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町及び長沼町）とともに、「さっぽろ連携中枢都市圏」を形成しました。

さっぽろ圏域は、構成市町村がそれぞれの特徴を活かしながら、密接な連携と役割分担の下で、住民生活や圏域経済に資する取組を行うことにより、住みたくなる人が多くなる、投資したくなる会社が増えていく、さまざまな面で「選ばれる」圏域を目指していきます。

【札幌市 HP】 <http://www.city.sapporo.jp/kikaku/renkeichusu/renkeichusu.html>